

新しい世代の教会像の模索

金性儕



イスラエル共
同体の原像

紀元前一四〇〇年代の後半
遊牧生活をしていた古アラム語
系の諸部族がアラビヤ半島やメ
ソポタミア地方からパレスチナ
の中心カナン地方に移動し始め
た。この移動はおよそ一〇〇年
程続く。当時カナンは農耕文化
に基づく都市国家がいくつも成
立していた。移動してきた諸部
族は、カナン都市国家の間をぬ
うようにして定着し始め、そこ
でカナン語を取り入れ、古アラ
ム語と混合させながら次第にヘ
ブル語を形成していったらしい
彼らはその頃、カナン都市国家
やエジプトの人々から「アビル」

繁栄と土地取得(創世記十二・一、二)に基づく部族の歴史物語を携えていたのである。彼等はカナン定着後、カナンの精神影響も受けながら、尚歴史的人格神への信仰の伝統を保持したのである。

一方、紀元前十八世紀末ないしは十七世紀初頭頃からエジプトに移住していた古アラム語系の部族(ラケル族(ヨセフの家)、創世記四六章)が、エジプト王ラメセス二世統治の時代(紀元前一二九〇—一二三二)に奴隷的支配から脱出(出エジプト一

ユはより早くバレスチナに定着していた古アラム語系近親部族に決定的な信仰的、思想的影響を与えた。というのは、より早くバレスチナに定着していた近親諸部族も、ある意味で魅力的な農耕文化カナンのも神教的偶像崇拜の脅威と誘惑にさらされ、アナンの人々に白眼視されていたからであり、又、同時期に地中海方面からバレスチナに入り込んできた強力な軍事力を持つペリシテ人による圧迫という苦難をかかえていたからである。このような苦難と危機の止むことのないバレスチナ世界に

ラエルとして民族の統合を遂げることを可能にしたものは何か、これを別の角度から問うなら、何が彼等をして豊かな、それこそ密と乳の流れるカナン世界に埋没同化してしまうことを喰ひ止めたのか。

彼等の部族共同体は代表的な十二部族が神の前で契約（ヨシエア記二四章）を立てることに、よってイスラエル宗教連合（アソシエイクナチオン）となった。彼等はシケムの地で毎年催される礼拝において、それまでバラバラに各部族内で保持されていた部族史の象徴としての族長の

の世の政治社会的秩序を統制する性格を持つカナン¹の自然崇拝が支配的だったバレスチの各地域の中で、部部族の主権性を守り続けることができたは、それと不可欠に結びついていた宗教思想に依っている。神等の神とは、弱少部族として困難な現実にあっても常に解と成長への約束を与えてくれた、その成就への歴史の流れに於て民が担わねばならない責を常に自覚させてくれる救済の主宰者だったのである。だから彼らは自己の世俗的な歴史をあらゆる事柄の中に、救済主

イスラエルを形成する各部落
それぞれの歴史に依じて固有
の伝承を担っていたが、彼等
はの伝承に流れる救済史的体
に感動し合い、自己のそれと
間に類似性を見出すことによ
て、それを自己同一化し合い
そして、それらを彙編的（通
的）に統合し、一大歴史物
りとしていった。そうするこ
によって各部落はイスラエル
共同体として、アブラハム・イ
ク・ヤコブ・そしてモーセの
エジプト・アブラハム族から
ブラハムへ、以上おおまかに
抽してきたイスラエル共同体

はなく、ゆきつまりの状況の中に絶えず新しい可能性を切開く歴史の主への信頼に基づいていたということ。それ故にの後イスラエルが国家的形態態を取った後も、権力の神格化、治的偶像崇拜は予言者たちによって厳しく批判されることを能にした。この事は、戦後から今日まで南北の政治的イデオロギーや日本国家の排外的イデオロギーに振り廻され、裏切られてきた我々に、正に在日同胞としての精神的自立を促しているといえないだろうか。

伝承が我々に迫ってくるのは、
 々の社会的、総論的な反省が
 だろうか。そうではないと思
 そのような反省を生き方の中
 絶えず厳しく主の前で問われ
 かけがえのないひとりと
 信仰の主体としての実存の有
 様への関心が同時に促されて
 ると思う。アブラハムの伝承
 アブラハム族の歴史を反映し
 がら尚それがアブラハムとい
 かけがえのない信仰の主体の
 い立ちとして語り伝えられ
 ならなかつた由縁はそこにあ
 のではないだろうか。

（京都南部教会神学生

認可

成 運 輪

金 哲 淳

죽음은 성장의 최종단계

마태 26장 36~46

康 恩 弘 牧 師



저는 사실 우리나라의 전
생애에 어머니와 이별하고 지
난二十九년동안 어머니를 뵈
지 못하고 눈물과 슬픔으로
어머니를 부르던 오랜 세월을
지내왔습니다. 저희들이 아프

나다. 오를 우리는 어머니주님을
맞아해서 어머니를 모신 분
들은 하나님의 선물이며 축
복하신 어머니의 사랑을 줄
기며 감사드리고 또 하나님
께 감사드리는 하루를 마음
껏 즐기시기 바라면서 또어

園에 와서야 외매를 들
며 우리들의 남몰래를 생
할 때 죽음이라는 문제를 생
각해 보는 것도 뜻깊은 일인
줄 믿습니다.

11. **죽어간다**

죽어간다란 구이의 이별이다.

근본이 아니라 해도 결코 오
리가 진심으로 바라는 것은
아닙니다.

그러나 죽음은 피할 수 없
는 것이 아니고 우리는 다 죽
어야 하는데 죽는다는 것은 다
만 시간문제입니다. 죽음이라
사람이 존재한다는 것 즉 타

리의 줄음에는 우리들의 마음
든 것 즉 우리가 이루어 놓
모든 것 그리고 하고 있는 모
든 것 열매와 결과로 전전
담하게 되는 것입니다.

三、 예수님이 맞이한 줄음
예수님께서도 자기의 줄음

게 하옵소서. 그러나 나의
대로 마옵시고 아버지의 의
대로 하옵소서」 「내 아버지의
만일 내가 마치지 않고는
잔이 내게서 지나갈수 없기
아버지의 원대로 되기를
하나이다」 여기서 우리가 보
는것은 예수님도 보물인간인

님의 구원의 사업에 동참
여 도움이 된 사람이 없
는 것입니다.

(미국 연합장로교 파견 선교사

金本
(創業)

代 表 金
横 浜 市 中
電 話 04

歷史的小
信仰告白

伝承（アブラハム・イ
コブ等）、カナンの土
承、そして出エジプト
いに連関させ、系図的
合せ、一大歴史物語を
ゆき、それを要約した
部族の前で朗讀した。六
六章五節、九節は正に
な一大歴史物語の要約
旧約学者フォン・ラー
てこの個所を「歴史的
白（一九三八年）」と呼
この歴史的小信仰告
的、思想的意義とは何
か。第一に、彼等イス
部族が、豊作・富を謳歌

ク、ヤ
取得伝
承を互
つなぎ
成して
のを全
命記二
のよう
あり、
はかつ
信仰告
の神学
の神学
エル諸
、こ

創造主として働きたま
を読みとることができ
り、又それ故にこそ様
が立ちはだかる将来に
希望という姿勢を崩さ
第二に、各部族内で保
神と民の伝承は、固定
絶体化されず、常に時
い生の現実の中で解釈
れ、しかも若く幼い世
力をもってその内幕が
るように、自らが生き
ちまたにころがって
異邦文化的素材を逞ま
しながら新鮮に語り伝
ったのである。又、こ

神の業生成と歴史的小信仰告白は、我々との間に巨大社会的距離を持っていたかわらず、今の在日同び同胞社会に対して深与えてくれているのでと思う。

まず、ヤハウェとの新しい宗教的に連合をスラエル共同体の生成ただちに今日の在日同体の形成する手がかかりとはあまりに時代錯誤としても、しかしイスととも、しかしイスとともが国家権力の権威をギリによって統合さ

の意義 歴史的にもか
教会及 社教を
ないか
約に基
げたイ
図式を
の共同
である
こ
エル共
イデオ
か。

あまりにイスラエル固
であるとしても、その
く救済史的思想、即ち
神的困難の只中に尚純
た道筋を照らす歴史
信頼から危機的現実の
責任を促す思想。それ
中へとうずもれていく
史に今一度新たな光を
又、今日の在日同胞の
散化傾向に伴う問題意
化に対し、尚、対話・
合化を可能にする思想
示唆しているのではな
か。

の問題
を貫
白的
社会
的精
への
新主
への
解の
は、
闇の
日同
胞
けか
け分
化の
多様
の統
帯・
基盤
を
だろ
う

Coffee Shop

茶 シオン
李 永 欽
横浜市南区高根 1 - 3

(231) 1860

運輸省認可

新盛運輸

代表取締役 金 哲 淳

事務所：東京都港区新橋3-13-3富士第二ビル
電 話 0 3 (4 3 6) 1 0 3 6 番
自 宅：横浜市神奈川区六角橋3-4-7
電 話 0 4 5 (4 9 1) 5 9 5 5 番

Coffee Shop

喫茶 シオン

李 永 欽

横浜市南区高根 1 - 3
話 話 045(252)6999
(231)1860

金本海運

(創業 1934 年)

代 表 金 連 伯

横浜市西区西の谷23
電話 045(623)4141

本社 愛知県小牧市大字西之島 330
電話 (0568) 72-1211~5
営業所 名古屋市区西區兜玉町 1-6
電話 (052) 531-1180